

令和7年度 相生中学校 学校経営方針

校訓

「自主」自ら学ぶ意欲をもち挑戦する
「協同」心や力を合わせて解決する
「勉学」向上心をもち主体的に学ぶ

【学校教育目標】

一人一人が夢と希望に向かって「主体的に生きること」「自他を生かすこと」ができる
知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成

【めざす生徒像】

「互いのよさを認め合い、夢に向かって挑戦する相中生に」

- いきいきと学ぶ生徒（知）
確かな学力と夢に向かって挑戦しようとする意欲（自ら学ぶ意欲）を身につけた生徒
（自ら考え・行動する生徒）
- 心豊かな生徒（徳）
自他の命と人権を尊重し、郷土を愛する心と相手に共感できる温かい心を持った生徒
（人権教育、道徳教育）
- たくましく生きる生徒（体）
健康・安全に心がけ、自ら判断し、行動できる生徒
（命を守る教育）

【めざす学校像】

「一人一人を大切に、夢と希望・誇りを育む学校」

- 清々しいあいさつがあふれ、和やかで活気に満ちた学校
- 秩序と節度があり、あたり前のことが実践できる学校
- 生徒と教職員がともに学び合う学校
- 子どもの健康と命を守る安心・安全な学校
- 保護者や地域に信頼され、地域とともにある学校

【めざす教職員像】

「子どもとともに学び続ける教職員」

- 教育愛と使命感をもち、人間性豊かな教職員
- 主体的に研修に励み、指導力を高める教職員
- 社会人としての規範となる教職員

○ワークライフバランスを推進し、授業力を磨くことによる
教職員自身の「ウェルビーイング」の実現

【経営の基本方針】

- 人権教育を経営基盤として、子どもの思い・願いに寄り添いながら豊かな心を育む。
- 全教職員が協力体制を確立し、自分の持てる力を最大限に発揮し、教育目標の具現化をめざす。
- 保護者・地域との連携を深め、教育目標について共通理解をし、地域とともにある学校づくりを推進する。

本年度の重点目標

- 「すべての生徒と教職員の人権が尊重され、互いに高め合い、自分の力を発揮できる学校づくり」
- ていねいな生徒理解にもとづいた人権教育・特別支援教育・生徒指導の推進
 - 生徒の将来の自律に向け、「考える力」「行動する力」「伝える力」を育む教育の推進
 - 学校からの情報発信に努め、生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりの推進

道徳教育重点目標

- 「郷土を愛し、自ら考え、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」
- 自ら考え主体的に判断し、行動する生徒の育成
 - いろいろなものの見方や考え方から学び、自分自身を高め、自他を認め合うことができる
生徒の育成
 - 郷土の伝統と文化を大切さに気づき、郷土に関わろうとする態度の育成